令和３年度文化庁補助事業・地域と共働した博物館創造活動支援事業
「スポーツミュージアムの連携によるスポーツレガシーの継承・啓発プロジェクト」

文化庁

スポーツミュージアムネットワークシンポジウム

Sports Museum Network Symposium

2022
2.12(土) 13:00-16:30

参加無料　ZOOM 要事前申込

基調講演「アーカイブが拓くスポーツの未来」
町田　樹 氏（國學院大學人間科学部）

パネルディスカッション
「スポーツミュージアムのネットワーク構築と資料の保存・活用」

亀井　哲也 氏（中京大学現代社会学部）
大林　太朗 氏（筑波大学体育系）
川野邊　渉 氏（東京文化財研究所）
服部　直充 氏（社会福祉法人 太陽の家）
下湯　直樹 氏（日本オリンピックミュージアム）

モデレーター：栗原　祐司 氏（京都国立博物館）

主 催：スポーツミュージアムの連携によるスポーツレガシーの継承・啓発プロジェクト実行委員会
事務局：〒120-0005 東京都足立区綾瀬6-11-17　秩父宮記念スポーツ博物館内
Tel : 03-5849-5400　　Fax : 03-3629-1660
https://www.jpnsport.go.jp/Portals/0/sportmuseumnet/

スポーツミュージアムネットワークシンポジウム

Sports Museum Network Symposium

令和３年度文化庁補助事業・地域と共働した博物館創造活動支援事業
「スポーツミュージアムの連携によるスポーツレガシーの継承・啓発プロジェクト」

日時

2.12(土) 13:00 -16:30

ZOOM 要事前申込

本シンポジウムは、スポーツ資料を所蔵する各機関の現場における資料の収集、保存、活用に関する現在の課題を共有し、ネットワークの構築による解決の可能性について検討します。

各地に散在する貴重なスポーツ資料を「スポーツ文化財」として位置づけ、適切な形で後世へ継承・活用するとともに、スポーツミュージアムを持続的に機能させていくための方策について議論したいと思います。

プログラム

13:00　開会
　　　趣旨説明　秩父宮記念スポーツ博物館
13:10　基調講演「アーカイブが拓くスポーツの未来」
　　　町田　樹 氏（國學院大學人間科学部）
14:20　休憩
14:30　パネルディスカッション
　　　「スポーツミュージアムのネットワーク構築と資料の保存・活用」
　　　　モデレーター：栗原　祐司 氏（京都国立博物館）
　　　趣旨説明　秩父宮記念スポーツ博物館
14:35　報告①　「スポーツミュージアムの多様性（大学ミュージアムを事例に）」
　　　　亀井　哲也 氏（中京大学現代社会学部）
　　　　大林　太朗 氏（筑波大学体育系）
14:55　報告②　「スポーツ資料の保存をめぐる諸問題（近現代資料の取扱い）」
　　　　川野邊　渉 氏（東京文化財研究所）
15:15　報告③　「スポーツ資料・ミュージアムの拡がり（障がい者との共生とパラスポーツ）」
　　　　服部　直充 氏（社会福祉法人 太陽の家）
15:35　休憩
15:45　報告④　「東京2020大会資産の収集・保存とその活用」
　　　　下湯　直樹 氏（日本オリンピックミュージアム）
16:05　全体討論　「ネットワーク構築に向けた今後の取組み」
16:30　閉会

申し込み

【参加費】無料
【申し込み締切】2022年2月12日（土） 12:00

・左のQRコードまたは下記URLから申し込みフォームにアクセスしてください。
・視聴・参加にはZOOMによるミーティング環境が必要です。
・１件のお申込みに対して１つの入場アカウントのお申込みとなります。
・当日のアクセス方法は後日メールでお知らせいたします。

https://forms.office.com/r/230dpwhw2u

主 催：スポーツミュージアムの連携によるスポーツレガシーの継承・啓発プロジェクト実行委員会
事務局：〒120-0005 東京都足立区綾瀬6-11-17　秩父宮記念スポーツ博物館内
　　　Tel : 03-5849-5400　Fax : 03-3629-1660
　　　https://www.jpnsport.go.jp/Portals/0/sportmuseumnet/

文化庁